



無限大

【第16号】令和7年1月8日発行
発行者 唐津市立肥前中学校
文責 木村 信人



本校ホームページQRコード

学校目標：「志と誇りを胸に、夢に挑戦し続ける生徒の育成」

<https://www.education.saga.jp/hp/hizen-j/>

「思いやり」「優しさ」を忘れず、充実した三学期を！

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年のお正月は、日本では、大雪で大変な地域もありましたが、大きな事件や事故もなく、ゆっくりと過ごせたお正月だったのではないのでしょうか。本日、始業式を迎えましたが、子どもたちにも大きな事故もなく、元気な顔を見ることができ、大変嬉しく思っています。これも、ご家庭や地域の方々のご協力のおかげと思っております。ありがとうございました。

さて、「一年の計は元旦にあり」という言葉について、2学期終業式の日に子どもたちに話をしましたが、子どもたちはどうのような目標を立てたのでしょうか？私は、いくつか目標を立てましたが、その中の一つに「感謝を忘れない」という目標を立てました。私たちは、家族、友達、先輩・後輩や先生、そして学校の環境や地域の方々、また、日々の食事まで、普段の生活の中でたくさんの人や物に支えられています。誰かの努力や思いやりの上に成り立っています。しかし、忙しい日々の中で、その「ありがたさ」に気づく機会が少ないかもしれません。そこで、具体的な方法として、日々の中で自分を支えてくれている人や物に目を向け、「1日に一度は、必ず『ありがとう』という感謝の言葉を言う」ということを実践していきたいと思います。



三学期は一年の締めくくりであり、新たなスタートへの準備期間でもあります。3年生の皆さんは、入試が目前に迫っており、自分の進路を、自分の力で切り開く大切な時期です。2年生は、生徒会の下、肥前中学校の中心を担っていく時期です。1年生は、下級生の手本となれるように中学校の学習や生活を定着、まとめる時期です。それぞれの学年で、最も重要な時期にあたります。この三学期を（3年生は40日、1，2年生は50日）目標や目的を持って日々過ごして欲しいと思っています。そして、その目標を達成するためには、毎日の努力が必要です。「小さな努力の積み重ねが、大きな成果を生む」という言葉がありますが、焦らず、一步一步進むことが大切です。たとえ失敗することがあっても、それを糧にして成長して欲しいと思っています。

一方で、目標や決意は自分がどうするか、自分をどうするかなど、自分のことに偏りがちです。そのことは悪いことではないのですが、自分のことに集中すればするほど、周りが見えなくなって、周囲が嫌な気持ちになっていたり、悲しい気持ちになっていたりするのを見失いがちです。自分だけの都合や気持ちで行動するのではなく、友達や家族、先生など、周囲の人に対する「思いやり」や「優しさ」を失わないでください。そうすることが、自分自身の目標の実現にもつながると思います。

子どもたちには、三学期も全力で学び、新たな事に挑戦をして、成長してくれることを願っています。そして、学校職員も全力で子どもたちをサポートし、一緒に充実した三学期を過ごしていきたいと思っていますので、今後も変わらないご理解とご協力をお願いいたします。

生徒会役員の皆さん、肥前中をよろしくお願いします！

2学期の終業式の日に、生徒会役員の退任式・任命式を行いました。生徒会役員は、会長の〇〇 〇〇さん、副会長の〇〇 〇〇さんを中心とした以下の総勢10名です。任命式では生徒会の始まりにふさわしい、力のこもったメッセージを全校生徒に届けてくれました。肥前中生徒会の良き伝統を受け継ぎつつ、積極的に新しい取り組みに挑戦し、肥前中に新しい風を巻き起こしてくれることを期待しています。そして、生徒会役員だけでなく、2年生全員が学校の中心となり、一年生と協力して、来年度の肥前中を素晴らしい学校にしていって欲しいと思っています。

（令和7年 生徒会役員）

生徒会	会長	〇〇 〇〇 さん	副会長	〇〇 〇〇 さん
学習文化実践部	部長	〇〇 〇 さん	副部長	〇〇 〇〇〇 さん
生活体育実践部	部長	〇〇 〇〇 さん	副部長	〇〇 〇〇 さん
整美実践部	部長	〇〇 〇〇〇 さん	副部長	〇〇 〇〇 さん
保健給食実践部	部長	〇〇 〇〇 さん	副部長	〇〇 〇 さん

